

# 講演会

## 摂食障害—私の出会った人々その葛藤と回復の日々

摂食障害は人に打ち明けにくい病気、家族も辛い。しかし、摂食障害にはそれぞれの物語がある。そこにつき合い続ける意味は何だろう。13年間、家族会を続けてきた医師が、出会って来た人々の記憶を語る。

**講師 大河原 昌夫 氏** (精神科医)

〈講師プロフィール〉

財団法人住吉病院(山梨県甲府市) 副院長  
通信社記者として勤務したのち、1986年東京医科歯科大学を卒業  
アルコール依存症、摂食障害の治療に長く関わり  
1999年よりマーサウの会(摂食障害の家族の会)を始める。  
著書「家族への希望と哀しみ」思想の科学社 他

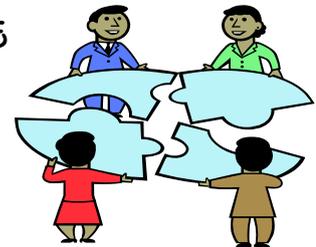
日時 2013年3月24日(日) 13:30~16:00  
受付開始 13:00

場所 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第一研修室(4F)  
静岡市駿河区馬淵1-17-21 (JR静岡駅)北口より西に向かって徒歩8分

対象 この問題に関心のある方ならどなたでも

定員 88人

参加費 1,000円(資料代等)



事前申込みの必要はありません。直接会場にお越しください。

☆ 問い合わせ ぬくもり代表 水谷 TEL・FAX 054-278-0345  
(FAXの場合、名前、電話番号を明記してください)  
静岡市こころの健康センター TEL 054-285-0434

共催 静岡・摂食障害の親の自助グループ「ぬくもり」  
静岡市こころの健康センター